

役割モデル化とボランティア活動： 参加しよう！

Alim Chandani

Scott Gentzke

2010年8月10日（木）

自分のヒーロー / 役割モデル
は
誰か

アクティビティ- 人間トレース

- グループに分かれる。
- ポスターでトレースする人間を一人選ぶ。
- 自分にとっての役割モデルを象徴する重要な体の部分を識別して描く。
- 想像力を活かそう。

役割モデル化

定義:

- 前向きな行動の例となる人物
- 自分でもそうになりたいと思う資質を備えた人物
- 自分に、もっと良い人間になりたいと思わせるような影響を与えてくれる人物
- 自分自身について教えてくれる人物
- 自分がめざす目標に到達できると信じるよう励ましてくれる人物
- その他には？

私達の過去の役割モデル

- Alim
 - Karey Pine (アドバイザー / 指導者)
 - ろう社会での友人
 - 学生リーダー
- Vicki
 - ダンサー
 - 夫
 - 招待講演者
 - 上司

私達の現在の役割モデル

- Alim
 - John Wood (マイクロソフトを辞めて「Room to Read」を設立)
 - 学生
 - Aamir Khan (インド映画界の俳優)
- Vicki
 - 夫
 - 友人

知らない人の中の役割モデル

- 小学校の時の役割モデルは誰だったか。
- その人たちのどんな行動によってもっとも印象づけられたのか。

知っている人の中の役割モデル

- 現在の役割モデルは誰か。
- その人たちのどんな行動によってもっとも印象づけられたのか。

アクティビティ - 有名人

- 各グループは有名人の写真が入った封筒を受け取る
- その人物について議論する
- その人物がどのように、またなぜ役割モデルなのかを、グループ全員に簡略に説明する

なぜ役割モデルなのか

- 議論

ボランティア活動とは何か

- グループに分かれる
- ボランティア活動を定義する例となる寸劇を考える

ボランティア活動

- 組織を成功に導く目標にタイして熱心で、献身的な人。
- 自分にとって大切な信条に時間やエネルギーや才能を貢献することは、重要な変化をもたらす。
- 賃金を期待することなく、進んで働くこと（有形の利益を期待することなく、無償で働く）。

他には？

- 支持が必要な運動を支援する
- 他の人々と経験や成功を分かち合い、励ます。
- 自分を、他の人々のためのリソースと位置づける。
- チームを作る
- 渉外関係を向上させる
- 多様なグループと一緒に働く
- 優先順位を作る

ボランティアをすると何が起こるか

- 自分は
 - 自分自身や他の人々について満足を感じる
 - 個人的成長や精神的満足を育てる
 - 仕事の経験を得る
 - 自分の影響力を向上させてくれる人々と知り合う
 - 学ぶ
 - 作り出す

ボランティアの機会の例 (Alim)

- 大学の学生自治会
- アジア系ろうクラブ
- 教会の地域奉仕
- クリスマス / 感謝祭の時のOpen Door Mission
- 海外旅行とろう学校でのボランティア
- カンボジアのGlobal Youth Connect
- Global Reach Out (GRO)

ボランティアの機会の例(Vicki)

- ユダヤ系病院
- ゴールドスタイン・クラブ
- ブネイ・ブリス・ガールズ
- CIDAA
- ESAD
- DWR/DWU
- ASADV

ボランティアをする理由

- 1. 新しい職業を検討する
- 2. 新しい友人を作る
- 3. 新しい技能を習得する
- 4. 地域社会を支援する
- 5. いつもと違ったことをする
- 6. 旅行する
- 7. 専門技能を提供する
- 8. 友達と一緒に何かをする

ボランティア活動クラブを作る

- クラブを設立するのに必要なことについて、手短な説明をする。
- 使命および展望の宣言を作成する。
- 目標を3つ考える
- 聴衆に向けて発表し、ボランティア活動クラブに参加するよう説得する

フィードバック

- ???